



優秀賞

総合リフォーム部門



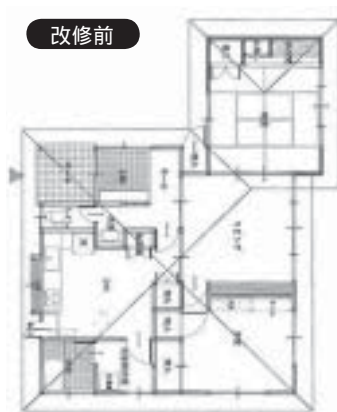
「外観」改修前
「外観」改修後

長崎市 W邸

植木の町・3代目の粋なリフォーム

Data

- 設計者 有限会社アクトホーム
一級建築士事務所
- 施工者 有限会社アクトホーム
- 建設地 長崎市鶴の尾町
- 敷地面積 225.00 m²
- 1階床面積 99.94 m²
- 延床面積 99.94 m²
- 築27年の住宅





[リビング] 改修前



[キッチン] 改修前



[LDK] 改修後



[和室] 改修後



[子供室] 改修後



[リビング] 改修後

◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

築27年の住まい。祖父母から譲り受けたがまだしっかりしている。エコリフォームで快適なリフォームがいい。

3人の子供部屋はワンルーム+小屋裏ロフトで収納UP!

今まで光が届かなかった台所はLDKの大空間として動線をすっきり、多目的の和室は客間にも利用できる。

天井裏に隠れていた丸太梁を現わすと、木のぬくもりのあるモダンな空間になった。

各部屋から外を眺めると、庭師の祖父が造った庭園が見渡せる、ひと時のやすらぎを感じる。

外壁は白色系。化粧垂木、野地板、玄関戸などの木部はダーク系で統一し重厚感のある色調となり生まれ変わった。

《リフォーム後の感想》

全体が落ち着いた、飽きが来ないデザインがいいですね。

LDKは、開放的で小屋梁が雰囲気を醸し出し、孤立していた台所は明るくなり、いつも家族の気配を感じています。

こどもと楽しく食事がつくれる、お気に入りの場所になりました。



[玄関ホール] 改修後



優秀賞

総合リフォーム部門



[外観] 改修後



[外観] 改修前

長崎市 N邸

定年後に減築・大工さんと手作りリフォーム

Data

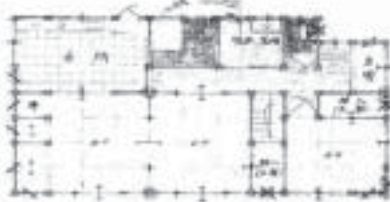
- 設計者 池上算規建築設計事務所
- 施工者 大工 池上算規
- 建設地 長崎市新戸町
- 敷地面積 348.69 m²
- 1階床面積 70.11 m²
- 延床面積 70.11 m²
- 築40年の住宅

改修前



2F

1F



改修後



1F





[和室] 改修前



[和室] 改修後



◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

築40年の家。断熱材もなくすきま風で冬は寒く室内でも外気温とあまり変わらない。耐震性にも不安があった。定年後を快適に暮らすために2階をなくして平屋とし、補強のために入れた梁をあらわし吹抜けにして開放的な空間にした。流し台や納戸の棚、物入れ等は既製品を使わず大工さんの手づくりとし、また、木材など使える物は積極的に再利用し新材、古材がともに見える真壁づくりとした。



《リフォーム後の感想》

二階建て住宅を、一人で暮らすため簡素な住まいにと大工さんをお願いしました。

どっしりとした杉の梁を渡したLDKは、明るくて居心地の良い大広間となり、木の匂いや肌ざわりと木目の不思議さに心がなごみます。

作り手の誠実なお人柄そのまま、清々しい家に生まれ変わりました。大満足です。





優秀賞

総合リフォーム部門



[屋根・外観] 改修後

佐世保市 M邸 3世代が暮らす農家のリフォーム+薪ストーブのカフェ



Data

- 設計者 風の森プランニング
浜松建設一級建築士事務所
- 施工者 株式会社浜松建設
- 建設地 佐世保市世知原町
- 敷地面積 470.00 m²
- 1階床面積 155.09 m²
- 延床面積 155.09 m²
- 築100年の住宅

改修後



改修前





[外観] 改修前



[室内] 改修前



[台所] 改修前



[台所] 改修後



[和室] 改修後

◆ 住宅の特徴《リフォームしたところ》

自然豊かな里山の風景、オレンジ色の瓦と白い板壁。

明治・大正時代の洋風建物、築100年を超え何度か手を加えられた外壁などもかなり痛んでいるが、室内はいろいろの煙で燻された柱や大きな梁が艶を放っている。何代も続いている農家、両親と息子夫婦が同居する事になり、リフォームすることになった。

畳敷きの部屋を杉の無垢材に張り替え、さらに天井板を剥がすと陽の光が差し込み明るくなった。

塗り替えた白漆喰と柱・床が心地よく調和している。

土間にあるキッチンや、水廻りの設備は一新したが、現役のかまどというりは、お色直しをして次の世代へと受け継がれる。新旧の良さがうまく調和されたリフォームとなった。

《リフォーム後の感想》

築100年以上耐えて、何度か手を加えられた家、親と同居をきっかけに大改装して、ようやく親孝行ができました。

この家はいろいろの煙で燻された柱や梁は黒光りして、艶が美しい。床板は杉の無垢材、天井は小屋まで解放されて木組みが何とも言えない。

白漆喰で塗り替えた居間は明るくなり、玄関土間の薪ストーブを炊くと、カフェとなり仲間と囲みながらのどかな会話を楽しんでいます。





特別賞

総合リフォーム部門



[外観] 改修後



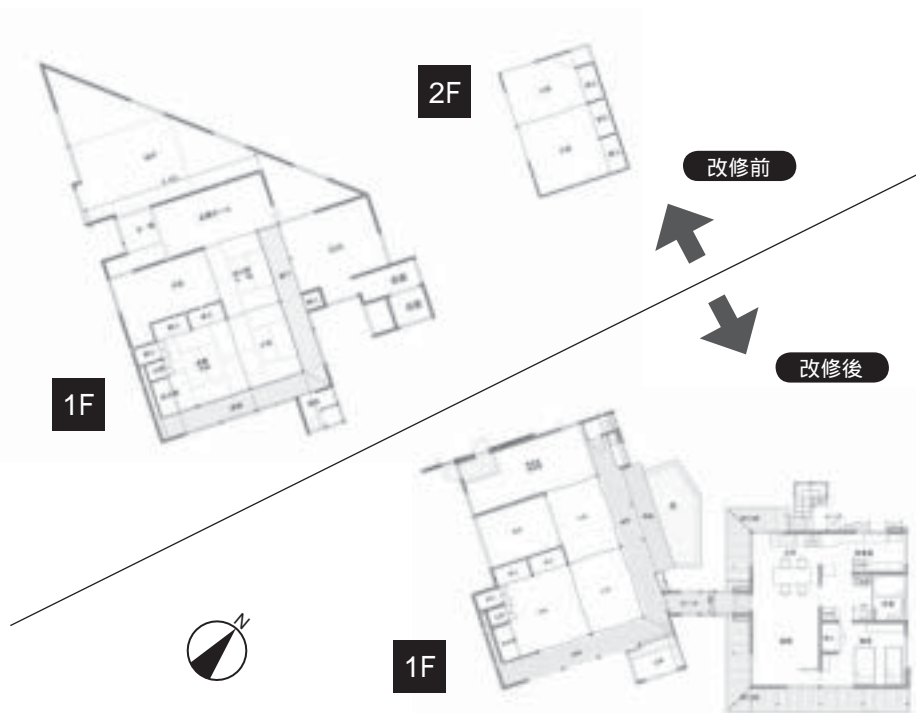
[外観] 改修前

雲仙市 N邸

植栽で会話を楽しむ濡れ縁+快適なエコハウス

Data

- 設計者 西本設計
- 施工者 株式会社ケンコー
- 建設地 雲仙市国見町
- 敷地面積 600.00 m²
- 1階床面積 183.20 m²
- 2階床面積 22.32 m²
- 延床面積 205.52 m²
- 築53年の住宅





◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

台所や水廻りは暗く傷みが酷く、白蟻被害もあり冬の寒さは厳しく、水廻りを中心に造り直すことにした。

増築部分は、離れ風のプライベートルームとして、特に光と風を取り入れる、寝室付のワンルームとした。

高齢者に快適な24時間温湿度が保てる新システム、光で熱を瞬時に移動させる『光冷暖』を併用し、屋上は緑化し緑のカーテンを設けた。

吹き抜けを利用して東南北面の高窓から採光をとり、北側からの川風が通り抜ける高窓に囲炉裏をイメージした木格子を設け快適な空間となった。

外壁の鉄板張りを杉の羽目に、濡れ縁を造るなど昔ながらの日本家屋とした。

建物を減築して花壇などを植栽、濡れ縁と池が一体となり、周辺住民とのコミュニケーションの場になった。

《リフォーム後の感想》

リフォーム前は部屋が薄暗く、冬の寒さが厳しく大変だった。

今は、明るい大空間のワンルーム、24時間を快適な温湿度で管理してくれる最新式のシステムで、高齢の老夫婦向きで満足しています。

家の周りの植栽を楽しみ、仲間と会話するのが楽しい毎日です。





特別賞

総合リフォーム部門



[外観] 改修後



[外観] 改修前

南島原市 T邸

牛舎が地域のコミュニティハウスに変身

Data

設計者 風の森プランニング
浜松建設一級建築士事務所

施工者 株式会社浜松建設

建設地 南島原市布津町

1階床面積 135.83 m²

延床面積 135.83 m²

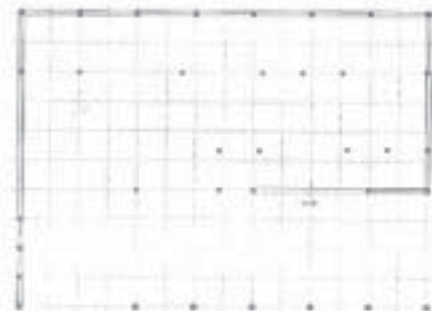
改修後

[住宅]



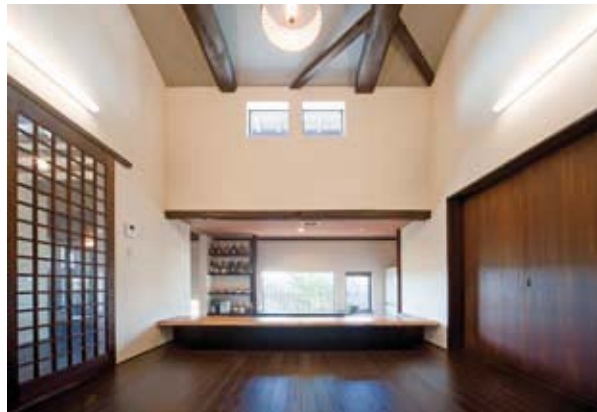
改修前

[牛小屋]

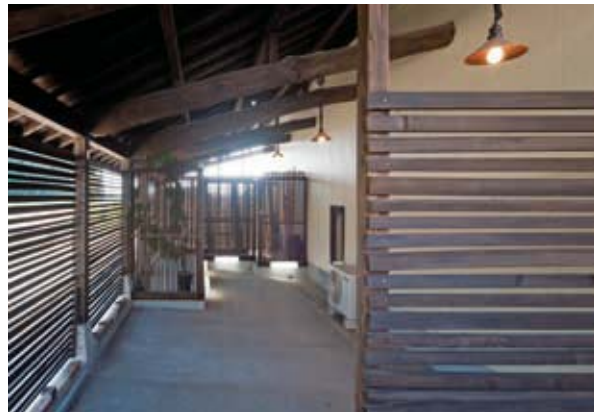




[牛小屋]



[会話するカウンター]



[語り空間]



[玄関アプローチ]

◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

牛舎を、人が集い！語り！楽しめる！憩いの空間へと大改装「慣れ親しんだ建物を家族や友人が集い和を広げる空間にしたい！」建築主の一途な熱い想いに心を動かされ未知なる挑戦。

役割を終えた牛舎を人がゆったりと時間を過ごせる「癒しとくつろぎの別邸」へと変貌。

玄関へ続くアプローチの目隠しは、牛舎の壁板を再利用し、丸太のルーバーは光と影が仲間を幻想的に迎える。

広間は、カウンター越しに庭を眺めながらお酒や会話を楽しむ。

建築主を喜ばせたい一心で、プランを練るうちに・・・「遊び心」と「こだわり」をカタチにすることができた。

リフォームは無限に広がることに気づきました。

《リフォーム後の感想》

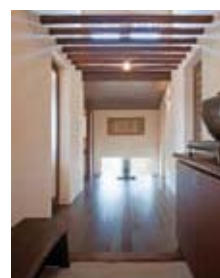
もともとは牛小屋、昔から慣れ親しんだ建物です。

家族や友人が集い、語り合える場所がほしい。

柱、丸太、幅の違う板材まで保存して再利用できた。

昔から育てた庭はカウンター越しで眺めて食事するとさらにおいしく感じます。

遊び心とこだわりが施工者に通じ、完成された建物は家族や地域の仲間と語り合える楽しい場所となりました。





優秀賞

部分リフォーム部門



[キッチン] 改修前



佐世保市 O邸

減築して生活スタイルに合わせたLDKリフォーム

Data

- 設計者 株式会社波建
- 施工者 株式会社波建
- 建設地 佐世保市早苗町
- 1階床面積 184.00㎡
- 延床面積 184.00㎡
- 築40年の住宅

改修前



《リフォーム後の感想》

独立して空部屋になった子供部屋を何とか生かしたい、起きてから寝るまでの自分の生活パターンと、家の中の動き方を照らし合わせてリフォームを考えました。

毎日の暮らしが気持ち良く元気に過ごせるシンプルで飽きがこない、使い勝手のよい家になり満足しています。



◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

友人やご親戚が集まる機会が多い、昔ながらの住宅、昼間でも薄暗く、明かりが必要なリビングとキッチンをLDKにリモデルしました。

リビングとダイニングキッチンの3枚引き込み戸は、間仕切りとして、開放すると広々としたLDKとなり、自由な空間が楽しめます。

床・腰壁・建具は無垢の自然素材を使い環境に配慮し、建具は、和紙調として落ち着いた雰囲気にしました。

廊下上部には天窗を設けて、キッチンに柔らかな採光を取り入れると、一層明るくなり便利になりました。

改修後

